



新年を迎え 夢が大きく膨らむ学校でありますように！

この時期は、これから始まる一年を展望しながら、夢を描いたり、目標を決めたりするものです。この絶好の機会を子どもたちにも大切にしてほしいと思います。夢は目標であり、その夢を実現させるためには、なりたい自分の実現に向けて、努力を続けることが大切です。

～夢を追い続ける 三田小卒業生「フ란ツ」との出会い～

2年前の三田小150周年のお祝いの会で漫才を披露してくれた卒業生2人のお笑い芸人コンビ「フ란ツ」(マセキ芸能社所属)が昨年末のMIグランプリで準決勝まで残り、敗者復活戦の様子がテレビ放送されました。

3年生以上の子ども達はあの日のことを覚えていました。フ란ツの2人が小学生時代の思い出をネタにした漫才を披露して、体育館中が



創立150周年を祝う会(2024/2/9)の様子

笑い笑顔に包まれたことを。2人は三田小で漫才をすることを最初は迷っていたそうです。それは、2人がお笑い芸人を目指し、東京に行くことと決めた時に、「有名なお笑い芸人になれるまで三田には戻らない」と決めていたからだそうです。それでも、当時の6年生の実行委員が学校から所属事務所に電話をし、結果、2人は三田小に来てくれることになったのでした。

2人は三田小で漫才をした日のことを次のようなコメントで紹介してくれていました。

「一番前に座っていた1年生が全員転げ回って笑ってくれて、それを舞台の上から見た時は、かなりお笑いをやっていて良かったと思いました。」「その後に、校長室でゆっくりしていたら、子どもたちがノートと鉛筆を持って、サインをねだってくれました。とてもうれしかった。その子どもたちが中学校に上がって、そのノートを捨ててしまう前に有名になりたいです。」

今から20年前に、三田小学校の5年竹組で出会った2人が、休み時間のドッジボールで仲良くなって、同じ中学、同じ高校へ進学し、一度はそれぞれが違う仕事に就いたけれど、夢があきらめられず、東京でお笑い芸人になり、まだまだ有名でなかった頃に、三田小に戻ってきて、小学生が転げまわって笑ってくれたことが嬉しくて、今も同じ夢を追い続けています。その夢はあともう少しというところまで来たようです。テレビ画面を見ながら大きな勇気をもらいました。夢を追い続ける卒業生の姿にふれ、「自分をもっと成長させたい」、「これまでと違う自分になりたい」と願う子ども達を応援し、「夢が大きく膨らむ学校でありますように!」と、思いを新たにす一年のスタートになりました。

図書ボランティア「たんぼぼ隊」による学習支援

保護者や地域の方など10名程で構成された図書ボランティア「たんぼぼ隊」は、長く本校で学習支援を続けていただいています。1～3年生の図書の時間の読み聞かせや、20分休みにも絵本の読み聞かせが行われています。学校司書による読書環境の整備、5・6年生の図書委員による定例活動、そして図書ボランティアによる学習支援により、三田小の子ども達は、図書室での本との出会いや人とふれあう時間を楽しみにしています。

【3学期の「たんぼぼ隊」の学習支援予定】

- 1年生 1/20・2/3・3/3→3クラス図書の時間の支援
- 2年生 1/23・2/20・3/6→3クラス図書の時間の支援
- 3年生 1/28→2クラス・1/23→1クラス図書の時間の支援
- 4年生 2/3→3クラス 朝の時間の読み聞かせ
- 5年生 1/22→4クラス 朝の時間の読み聞かせ
- 6年生 1/28→4クラス 朝の時間の読み聞かせ
- 20分休み 1/22・2/19・3/12→読み聞かせ会



20分休み 図書室の風景

1.17「ひょうご安全の日」の防災学習

兵庫県では、阪神・淡路大震災の経験と教訓を継承するとともに、いつまでも忘れることなく、安全で安心な社会づくりを期する日として、1月17日を「ひょうご安全の日」と定めています。学校の課題は、阪神・淡路大震災を経験した教職員が年々少なくなっていくことです。今年は1月16日「防災の集い」として、30年前の発災当時の学校を知る教員が、その日のことを子ども達に伝えることにしています。各学年でも震災を風化させない「忘れない」「伝える」「活かす」「備える」ための防災学習を行います。1月21日は1年生が有馬高校防災ジュニアリーダーの特別授業を受けることになっています。家庭でも災害発生時や避難生活のニュースにふれ、お子さんと一緒に、いつ起こるかわからない災害から命を守る行動について考えてみてください。



《1月の主な学校行事予定》

日	曜	行 事	日	曜	行 事
8	木	3学期始業式 下校 11:45	21	水	1年生 防災特別授業
9	金	短縮時間割 下校 11:45	22	木	3年生校外学習（ふるさと学習館）② 放課後学習（1～3年）
10	土	とんど大会（さんだっ子きょうだいづくり）	23	金	6年生保護者 八景中学校入学説明会
13	火	縄跳びチャレンジタイム（～30日） 給食開始日 短縮時間割 下校 13:40	26	月	短縮授業日（職員会議・研修の為） 全校下校 14:00
14	水	クラブ活動（4～6年）	27	火	3年生福祉体験学習
15	木	代表委員会	29	木	放課後学習（1～3年）
16	金	防災の集い 避難訓練	30	金	新1年生入学説明会
20	火	3年生校外学習（ふるさと学習館）① 5時間授業日（市内一斉教員研修日）			

人権標語と「ラブピース」4コマまんがコンテスト入賞作品

学校通信12月でお伝えしました人権週間開催の2つの会で表彰された児童の作品を紹介します。

【特選（低学年の部）】



「大じななかま」 2松児童

【人権標語入選作品】

- 「なぜするの 自分がされたら いやなのに」 5松児童
- 「なくそうよ みんな仲良し いじめなし」 5竹児童
- 「気にしない みんなの個性 宝物」 5梅児童
- 「そのことば いじめにつながる ことばかも」 5桜児童
- 「助けてと 言える勇気は かつこいい」 6松児童
- 「伝えてね ためこまないで その気持ち」 6竹児童
- 「怖くない 自分らしく ありのまま」 6梅児童
- 「その言葉 言われた気持ち 考えて」 6桜児童

【特選（高学年の部）】



「そのままがいいんだよ」 4松児童

【優秀賞（高学年の部）】



「みんなの笑顔大切」 6竹児童

人権作文の発表

12月6日に行われた「人権と共生社会を考える市民のつどい」において、本校6年生児童が人権作文「友達から親友へ」を発表しました。その内容が「人権さんだ」1月号に掲載されています。三田市のホームページからもご覧いただけます。

URL→20260101人権さんだ1月号.indd

「とんど大会」のお知らせ

1月10日（土）、さんだっ子きょうだいでづくり推進委員会主催事業「とんど大会」が行われます。今年は、6年生から「とんどスタッフ」「とん汁スタッフ」が協力することになっています。1～6年の参加児童は午前11時に三田小運動場に集合してください。

アンケート協力へのお礼

2学期末に実施しました「令和7年度学校評価アンケート」及び「教科担任制アンケート」（3年生以上）に多くの保護者の方からご回答をいただき、学校運営や子ども達への指導において、学校が改善方策の検討していく上での貴重なご意見がたくさんありました。今後、学校において分析と検討を進めていきます。ありがとうございました。